



国際文化学部では、
学術協定を締結している
國立中正大學より教員を
お招きし、特別講義を開
催いたします。



台湾における 日本語教育の歩みと現在

4.24 日
10:30-12:00

歴史的背景・学習環境・今日的課題から考える日本語教育

本講義では、台湾における日本語教育の歴史と現在の姿を、歴史的背景、学習環境、今日的課題の三つの観点から考察します。台湾社会における日本語学習の展開をたどりながら、教育現場の実情や学習者の変化、そして今後の日本語教育の可能性について紹介します。

- 日時：2026年4月24日 10:30～12:00
- 場所：北キャンパス3号館5階 C-546 (ALS)
- 形式：対面
- 参加費：無料

当日は、2025年に中正大學にて日本語（TA）として実践的な経験を積んだ、国際文化学科4年・栗原楓、金田菜々子さんによる活動報告も行われる予定です。



講師 楊智景先生

台湾・國立中正大學台湾文学創意応用研究科准教授。御茶ノ水女子大学人間文化創成科学研究科国際日本学領域人文学博士。植民地期台湾文学および同時期日本文学を専門とする。主な研究テーマは、台湾における日本文学受容、先住民表象、ポストコロニアルやトランスカルチャーの理論など。教育面では、日本統治期台湾文学、日本近代文学、文学理論を中心に担当するほか、学部共通教育や大学院課程で日本語教育にも携わっている。



〈問い合わせ先〉
国際文化学科 日本語教育研究室 林炫情
hjljm@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp